

# 戦前の出版検閲を語る資料展

# 浮かび上がる

# 検閲の実態

戦前期の日本では、内務省があらゆる出版物の検閲を行っていました。実際に検閲業務で使用された本や発売頒布禁止処分を受けた本、出版検閲の関連資料からは、当時の検閲体制下における出版事情を窺うことができます。昭和初期の出版検閲についてパネルで解説するとともに、千代田図書館蔵「内務省委託本」をはじめ、検閲の実態を今に伝える貴重な本や資料を展示します。

内務省  
著原ツツ子  
研究の天女  
譯郎太徳田安

会期  
2011年1月24日(月)  
～3月26日(土)

会場  
千代田区立千代田図書館  
9階 展示ウォールほか

協力 国立国会図書館  
江東区立深川図書館

(七、五、三。記事差止参照)  
三四、三六、五五頁  
敬告 観廉通

